

洪水ハザードマップとは

- このマップは、新潟県が作成した浸水想定区域図をもとに、焼田川が想定し得る最大規模の降雨によって予想される洪水の浸水範囲と浸水深、最寄りの避難所などを表示したものです。
- 想定を超える規模の降雨や支川、内水による氾濫等は考慮されていません。
- このマップを使ってご家庭や地域で普段から災害に備えましょう。

洪水浸水想定区域において求められる避難行動

最上階も浸水するおそれがあることから、**早期の立退き避難が必要です!**

床上浸水が想定されることから、**屋外避難を行ってください!**
※浸水時に想定される状況を踏まえ、屋内で安全確保を行うことも判断してください。

床下浸水が想定されることから、**屋内で安全確保を行い、必要に応じて屋外へ避難してください!**
※水深が0.5mを超えると大人でも避難が非常に困難になりますので早めに避難しましょう。

氾濫がすでに始まっていて、避難所に移動することによりかえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所へ避難してください! また、外出することさえ危険な場合には、**屋内で安全確保を行ってください。** 浸水想定区域外についても、浸水区域内の住民の方が避難してくることも考えられます。手助けを行うなど、協力して避難しましょう!

凡例

浸水深
 5.0m~10.0m
 3.0~5.0m
 0.5~3.0m
 0.5m未満

下記の区域は、**早期の立退き避難が必要です**
 家屋倒壊等氾濫想定区域
 河岸侵食

① 指定避難所
 ② 要配慮者利用施設
 ③ 地下道・アンダーパス
 ④ 土砂災害警戒区域(赤塗りは特別警戒区域)
 ⑤ 急傾斜地の崩壊
 ⑥ 国道
 ⑦ 県道・主要地方道
 ⑧ 高速道路

① 基幹避難所
 ② 河川ライブカメラ
 ③ 橋

その他の災害ハザードマップ

小千谷市では、各種災害ハザードマップを作成・配布しています。市のホームページからもご覧いただけますので、洪水ハザードマップと併せて、各災害に備えて事前に確認しておきましょう。
 ※本紙面に記載のない事項は「小千谷市洪水ハザードマップ(信濃川版)」でご確認ください。

警戒レベルについて

情報をわかりやすく提供するため、警戒レベルと市民のみなさんが取るべき避難行動を5段階*に分けています。
 ※各種情報は、警戒レベルの順番で発表されるとは限りません。状況が急変する場合がありますのでご注意ください。

警戒レベル	行動を促す情報	状況	住民が取るべき避難行動
5	緊急安全確保	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~			
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難 他の住民も危険を感じたら自主的に避難
2	大雨・洪水注意報	気象状況悪化	ハザードマップなどで 自らの避難行動を確認
1	早期注意情報	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

※警戒レベル1・2は気象庁、3・4・5は市町村長が発令します。警戒レベル5は災害状況を確実に把握できない場合等もあるため、必ず発令される情報ではありません。  
 ※各種情報は、警戒レベルの順番で発令されるとは限りません。状況が急変する場合がありますのでご注意ください。

**気象庁 キキクル(警報の危険度分布)**

気象庁では、警報等が発令された市町村等のうち、実際に水害発生危険度が高まっている場所は、危険度分布で色分けして表示します。危険度の高まりが予測される場合や、小千谷市が発令する避難情報に留意し、早めの避難行動をとってください。

高 危険度  
 危険度  
 警戒  
 注意  
 低

洪水キキクル  
 浸水キキクル

地域の危険度が確認できます  
 キキクル(小千谷市)

**避難の心得 ~どうやって避難するの?~**

**避難路の確認**  
 自宅の近くにどんな避難所があるのか確認してください。家族みんなで避難所まで歩いて、安全で避難しやすい道を探してみましょう。また、避難にかかる時間を把握しておきましょう。  
 避難所に避難するときに橋を渡る必要がある地区のみなさんは、特に「避難情報」に注意して早めの避難行動を心がけてください。

**浸水したら車での避難は控えましょう**  
 水深30cmを超えるとエンジンが停止します。車での避難は道路が浸水する前に開始しましょう。

**災害時避難持ち出し品の準備**  
 避難のときに持ち出す荷物は必要最小限にし、場所を決めて持ち出し袋にまとめておきましょう。

**高齢者や障がい者の方などの避難に協力しましょう**  
 避難するときは、隣近所に声をかけて複数で避難しましょう。また、高齢者や身体の不自由な方、子どもなどの避難に協力しましょう。

**自主的な避難準備**  
 雨の降り方がいつもと違うと感じたら、ラジオ・テレビなどの最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。また、そのときにいる場所の周辺で危険を感じたら、自主的に避難準備を始めましょう。

**万が一、逃げ遅れたら**  
 避難できないと感じたら無理をせずに、自宅の2階以上などより安全な場所へ移動(垂直避難)を行い、救助を待ちましょう。

**避難所・避難場所**

地区	No	施設名称	指定区分
千田	1	千田中学校	基幹避難所、指定避難所
	1	千田小学校	指定避難所
	2	和泉小学校	指定避難所
	3	三仏生多目的集会センター	指定避難所
	4	小栗田多目的センター	指定避難所
片貝	5	すみれ保育園	指定避難所
	6	片貝保育園	指定避難所
	7	片貝総合センター	指定避難所、福祉避難所
	8	高梨振興会館	指定避難所

